

ご家族の皆様と お話したいこと

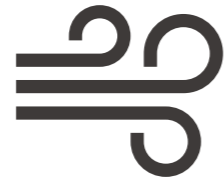
皆様とご相談するために、現在の状況と、起こりうることをまとめました。これからのことについては、この紙をお持ち帰りになってご家族でお話し合いをしてくださってもけっこうです。ご心配、ご不明なことはなんでもご遠慮なく、主治医・看護師にご相談ください。

機能の障害と処置



脳の機能がすべて失われていると考えられます。

- 痛みなどの刺激にまったく反応がない。
- 昏睡状態にある。
- 記憶、感情、運動の命令などの機能が失われている。
- 呼吸・循環機能の調整などの機能が失われている。



ご自身で呼吸することができません。

人工呼吸器を使用しないと呼吸ができない状況です。

その他

(障害されている機能、症状など)



心臓の機能が低下しています。

心臓を動かすために、現在、薬剤を使用せざるを得ない状況です。

回復の見込み

できる限りの処置を施しておりますが、残念ながら回復の見込みはありません。

起こりうる事態

- ・ 急激な血圧の低下
- ・ 突然の心臓停止
- ・ 肺炎、敗血症などの重篤な感染症等

その他

ご意思をお聞かせください

これより先はご意思の確認が必要な段階です。

ご本人が「万一のときはこうしてほしい」とおっしゃっていたことがあれば医師にお伝えください。また、ご家族のご希望をお伝えください。

- 命の続く限り最後まで処置してほしい。
- 回復の見込みがないのなら、処置はやめてほしい。

ご本人のご意思をご確認ください

- ご本人が免許証・保険証などで臓器提供の意思表示をしている。
(臓器・組織提供について詳しい話を聞きたい方はお知らせください)